

イチゴ「福島ST14号」の概要

農業振興課（研究開発担当）

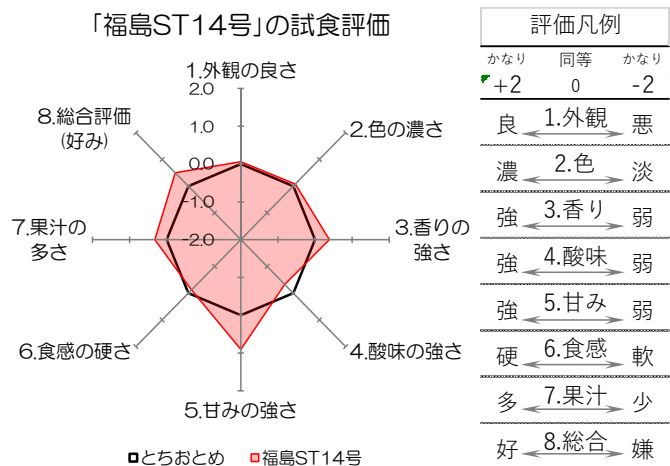
1 品種の特徴

- 酸度が低いため、甘さを強く感じる。
- 果実は、3L規格の大玉サイズの割合が高い。
- 12月からの収穫が可能で、クリスマスや年末年始の需要期の供給を期待できる。



2 市場関係者の評価（令和3年3月に実施したもの）

- 県内の市場関係者に試食評価を依頼した結果、甘みが強い評価であった。
- 香りの強さもやや高い評価となり、コメントの中にも香りの良さを評価する方がいた。
- 総合的に「好き」という評価が高かった。



3 育成の経過

- 平成25年に「とちおとめ」の花粉を「かおり野」に授粉させて得られた種子5,400粒から、個体選抜を繰り返して選び抜かれた1個体。
- 現地試験をお願いしたイチゴ生産者から生育と食味の良さを評価され、市場関係者からも食味の良さを評価されたことから、品種化を決定した。